

■ 女性のおごのニキビに朗報

今年の4月に大阪で行われた日本皮膚科学会総会において、竹村司先生が発表された論文に釘付けにされてしまいました。漢方薬の『十味敗毒湯』が女性のニキビに非常に有効であるという内容でした。

もともとこの漢方薬は、抗菌作用のある生薬を含むことから『漢方の抗生物質』と呼ばれていて、ニキビを含む化膿性病変の治療に使われていました。

クラシエの十味敗毒湯には、さらに『桜皮』と呼ばれる生薬が含まれており、その主成分である『ゲニステイン』が、女性ホルモンのエストロゲンを皮下に誘導していることが分かったのです。エストロゲンは、皮脂腺を活性化する男性ホルモンを阻害するためニキビの発生を抑制してくれます。

長年、吹き出物と諦めていた、おごにニキビのある女性は、皮膚科にGO！

平成 22 年9月分原稿

はらクリニック 原 徹